《大学院》在学採用準備チェックシート

「スカラネット入力下書き用紙」に必要事項全て記載の上、本紙に転記してください。

学 籍 番 号【　　】　　学年【　　年】
研究科・専攻【　　研究科　　専攻】
氏　　名【　　】　　連絡先【　　】

奨学金学種（学校）の選択

☑　⑴定期採用（1 次または 2 次）

あなたの誓約情報・履歴情報

国籍	□日本国籍 □日本国籍以外 ⇒ ★在留資格の証明書類（在留カードのコピー等）を提出 ※在留資格が定住者 or 家族滞在の方は申し出てください。
あなたの最終学歴	【(西暦)　　年　　月　卒業または退学　】 学校名【　　】

申込を希望する奨学金について

貸与型奨学金	下書き用紙４ページの「STEP３　②奨学金申込情報」から希望する奨学金を１つ選択 ⇒【 ⑴　⑵　⑶　⑷　⑸　⑹　⑺　⑻　⑼　⑽　⑾　⑿　⒁ 】※○をつけてください。 ※「授業料後払い制度」は、奨学金申込者本人が受験した入試の出願期間内に「「授業料後払い制度」申請に係る誓約書」を提出した者のみ申込できます
奨学生番号	□あり【　　】　□なし ※現在すでに日本学生支援機構奨学金を受けている場合は記載してください。
第一種奨学金（無利子）※「授業料後払い制度」との同時申込み不可	
希望する月額	修士課程・博士課程前期課程：□５万円　□８万８千円 博士課程後期課程　　：□８万円　□12 万２千円
返還方式	□定額返還方式　□所得連動返還方式 ※所得連動返還方式を選択する場合、保証制度は「機関保証」となります。
授業料後払い制度　※「第一種奨学金（無利子）」との同時申込み不可	
希望する生活費奨学金の月額	□０万円　□２万円　□４万円
第二種奨学金（有利子）	
希望する月額	□５万円　□８万円　□10 万円　□13 万円　□15 万円
利率の算定	□利率固定方式　　□利率見直し方式
貸与始期	２０２６年【　□４月　□５月　□６月　□７月　□８月　□９月　】 ※7 月以降を選択した場合、その月の奨学金振込日に採否結果をお知らせします。
入学時特別増額貸与（有利子）　※新入生のみ対象	
□申し込む　　□申し込まない ※第一種奨学金（「授業料後払い制度」を含む）または第二種奨学金と同時に申込まなければいけません。	
保証制度	□人的保証　　□機関保証

	※所得連動返還を希望する方、授業料後払い制度の保証制度は「機関保証」となります。 ※「人的保証」とする場合、日本学生支援機構 HP「連帯保証人について」「保証人について」に記載の条件を右記 QR コードから確認した上で選任してください。なお、以下の場合は採用後に「返還を確実に保証できる人」を証明する書類を提出する必要があります。 ・連帯保証人で「４親等以内の成年親族」でない人を選任する場合 ・保証人で「４親等以内の成年親族」でない人、または 65 歳以上の人のいずれか（または両方）に該当する人を選任する場合
人的保証制度を選択された方	連帯保証人　※原則、父母
	氏名：【　　】
	生年月日（西暦）：【　　年　　月　　日　】
	続柄：【　父　・　母　・　その他（　　）】
	住民票住所：〒
	※[連帯保証人の選任条件]を満たさない方を保証人とする場合※ 「返還を確実に保証できる人」を証明するにあたり、どの基準を満たしますか □a　□b　□c　□その他　※a～c を組み合わせる場合→（　　）
	保証人　※原則、おじ・おば・兄弟姉妹等（父母以外で 65 歳未満且つ４親等以内の親族）
	氏名：【　　】
	生年月日（西暦）：【　　年　　月　　日　】
	続柄：【　おじ　・　おば　・　その他（　　）　】
	住民票住所：〒
	※[保証人の選任条件]を満たさない方を保証人とする場合※ 「返還を確実に保証できる人」を証明するにあたり、どの基準を満たしますか □a　□b　□c　□その他　※a～c を組み合わせる場合→（　　）
機関保証制度を選択された方	本人以外の連絡先について　※原則、父母
	氏名：【　　】
	生年月日（西暦）：【　　年　　月　　日　】
	続柄：【　父　・　母　・　その他（　　）　】
	現住所：〒

奨学金申込者本人と配偶者の所得情報

	奨学金申込者本人	配偶者　※いる場合のみ記入
2024 年 1 月 2 日以降の転職有無	□有　□無 ※転職有でも減収していない場合は「無」を選択	□有　□無 ※転職有でも減収していない場合は「無」を選択
再審査の希望有無	□有　□無 ※書面審査には 1～2 ヵ月かかるため選考が大幅に遅れることがあります	□有　□無 ※書面審査には 1～2 ヵ月かかるため選考が大幅に遅れることがあります

奨学金振込口座

ゆうちょ銀行	記号： 名義（カナ）：	番号：
ゆうちょ銀行以外	金融機関名： 口座番号：	支店名： 名義（カナ）：